



1 岩手県農地・水環境保全向上活動モデル賞について

平成29年1月20日（金）、いわて農林水産振興協議会及び岩手県の主催により「いわて農林水産躍進大会」が、岩手県民会館で開催されました。

その中で「岩手県農地・水環境保全向上活動モデル賞」の表彰式が行われ、県内の模範となる優れた取組を行っている、**谷地上地区環境保全協議会（盛岡市）**、**森子保全会（八幡平市）**、**富沢地域農業保全組合（花巻市）**及び**横田中央農地・水・環境保全向上組合（陸前高田市）**の4組織が受賞されました。



<前列左から>

谷地上地区環境保全協議会【盛岡市】（大坪氏）

森子保全会【八幡平市】（小野寺氏）

富沢地域農業保全組合【花巻市】（藤原氏）

横田中央農地・水・環境保全向上組合【陸前高田市】
（白川氏）

<後列左から>

県農林水産部 千葉農村建設課総括課長

// 多田農村計画課総括課長

岩手県土地連 及川会長

県多面的協議会 田山会長

2 胆沢平野土地改良区が事例研究会で発表しました！

平成28年11月1日（火）東京大学弥生講堂一条ホールで開催された、「多面的機能支払交付金事例研究会（主催：農林水産省）」において、全国から5事例の発表のうち、県内では奥州市の胆沢平野土地改良区から、「多面的機能支払交付金への取組について～地域との協働～」と題して、**千葉佐知子氏が地元の活動組織の立上げから事務受託等に至った経緯について発表**しました。

土地改良区では、地域で抱えている課題は土地改良区としての課題と認識し、解決のために積極的に地域と話し合いを行い、活動組織11組織の設立と事務受託の体制整備を行った内容が紹介されました。

発表後は、受託組織数、取組み面積、交付金額及び交付金に対する受託割合等の質問等がありました。



3 東北農政局による「抽出検査」が行われます！

平成29年2月20日（月）～21日（火）、東北農政局の担当職員による多面的機能支払交付金に係る会計経理の適正化に関する抽出検査（6市町、30組織）が行なわれます。

4 多面的機能支払交付金の「実績報告」の提出について

平成28年度末を控え、活動の実績とりまとめの時期となりました。

今年度1年間の活動のまとめとして、提出する実施状況報告書ですので、できるだけ早めに作成を進め、総会又は役員会等に諮った上で、**各市町村の提出期限厳守で提出**してください。また、以下について留意してください。

- ① 総会に出席できない人の「委任状」は、書面で頂く。
- ② 総会議事録には、構成員数、出席者数を明記し総会が成立している旨を記載する。
- ③ 総会欠席者及び委任状提出者へは、総会資料及び議事録を配布や回覧等で周知を図る。
- ④ 総会では、収支決算の他、年度活動計画や日当等の単価も含め必要な事項をすべて諮り、地域の合意を得て活動を進める。
- ⑤ 領収書には、日付、宛先（活動組織の正式名称）、購入内訳が正しく記載されているか確認する。

5 「交付金活動支援システム」の改訂版について

平成26年度から開発・運用している「多面的機能支払交付金活動支援システム」については、より使い易いよう要望等を踏まえ、今年度もシステム改修を行ないました。

については、**改良した Ver1.4を同封**しますので、ご活用ください。

【お問い合わせ先】 岩手県多面的機能支払推進協議会事務局
（岩手県土地改良事業団体連合会内）
〒020-0866 岩手県盛岡市本宮 2-10-1
TEL 019-631-3207 FAX 019-631-3260
担当者：竹田、小澤